

# MU・KU

DIYリフォーム情報誌 vol. 6  
2019. Spring



むく(無垢)とは混じりものの無いことで、もともとは、仏教用語で煩惱を離れてけがれの無いことといわれている。

加工食品の多い今日、家族の健康のため無農薬野菜や無添加食品を求める生活者が増えている。

住宅はどうであろう。人を包む内装仕上げ材料は、塩化ビニル壁紙や複合フローリングなど工業量産された建築材料商品(新建材)が多く使われており、これらは高分子化学に由来する添加物が多く使われているに違いない。

DIY型リフォームは、住み手の想いで造る住まいのリノベであり、建築材料は木材や単層フローリングや漆喰など、できるだけ天然材料を使いMU・KUな住まいづくりを目指している。

## Contents

02	【特集】古民家再生
04	DIYリフォーム情報 無垢の木のDIYショップ
05	DIYリノベ事例紹介 ロシナンテ2世
06	ワークショップガイド
07	Close-up 邑南町新たな交流拠点 丸栄株式会社 貝適空間
08	Topics
	Information

## 特集 ■ 古民家再生

### 相性のいい「古民家×DIY型リノベ」

都会で生活する人が地方にも生活拠点をもち、都市と田舎を行きしながらかつて暮らす二拠点生活者が増えています。ひと昔前はシニア層がセカンドハウスを持ち悠々自適な暮らしを楽しむイメージでしたが、情報技術の発展した今はパソコンさえあればどこでも仕事ができ、生活の場を都会と田舎の2か所に構える二拠点生活は、若い現役世代など幅広い層に広がりを見せているようです。自然豊かな中山間地では子育て支援が充実している自治体も多く、都会で仕事をしながら住民票を田舎に移して自然豊かな田舎で子育ても良い。

人口の都市集中化や少子化傾向のなか、誰も都市近郊や中山間地に古民家などの空き家を相続する可能性も高い。また田舎には廉価で購入や賃貸できる古民家のストックも多い。古民家の多くは伝統的な日本建築で釘などを使わない伝統的な軸組構法で、その地域で伐採された木材を適材適所に使い匠の技の木組みで無垢の木と自然素材で建てられており、戦後の高度成長期に新建材で建てられた住宅より格段に風格や耐久性に優れ、その地域の景観や風土に調和しており注目を集める時代となっています。

多くの魅力と普遍的な価値を持つ古民家を、ビニル壁紙や複合フローリングなど新建材でリフォームをすると価値と魅力を半減させてしまいます。居住のための古民家再生の要点は出来る限り元の姿を維持しつつ、建物の構造強度を高め且つ住み心地を良くすること。住み心地を良くするためには、断熱性(保温性)を高め、水回りを便利にすること。元の姿を維持するためには、伝統的な軸組、造作、土壁、木建具などを活かし、自然素材で再生をすることです。

しかし古民家再生に多額の費用が掛かったのでは、二拠点生活などの古民家の利用や活用が進みにくくなってしまいます。構造補強や設備工事は専門業者に依頼し、三和土の土間や床壁天井など内装工事などをDIY型リノベで行えばコストを抑えることが可能です。古民家は手づくり感のある仕上げが似合い、無垢の木と自然素材でつくるDIY型リノベと相性がいいのです。古民家カフェやゲストハウなど空家の利活用においても、手仕事出来る左官や大工職人などが著しく不足し賃金高騰の現実もあり、費用対効果の観点からもDIY型リノベが重要な役割を担う時代になっています。

NPO法人住環境デザイン協会 顧問 金堀 一郎

## 特集 古民家再生

古民家の定義には、どの時代に建てられたものか、あるいは建造され何年を経たものを指すかの定義はありませんが一般的に古民家とは、建築後50年経過した建物とされています。

また、釘などを使わない伝統的日本建築方式で建てられた建物を指すことが多いようです。古民家を再生された事例をご紹介します。

「ひろしま住まいづくりコンクール2018」 空き家再生部門 最優秀賞 受賞作品

### 古き良き住まい



施主  
山根 真彦さん

趣味が釣りという山根さん。釣りをしによく訪れていた江田島で住民の方と仲良くなり、ご夫婦で移住を決意。夢だったスローライフを実現。

設計者 金堀彰文  
施工 (株)エコデザイン工房

以前からスローライフや古民家に興味があった山根さん。奥様も古民家のリノベーションは抵抗が無かったため、江田島の特徴である海が見える物件を空き家バンクで購入されました。伝統工法による構造で、昔ながらの田の字の間取りを活かし、リビングダイニング、寝室、応接室を配置。あえて壁を造ることで個室が確保でき、トイレやお風呂などの水回りを一つにまとめたこともポイントです。



欄間を抜くことにより、天井がさらに高く見え、空間に広がりを持たせました。フローリングは厚さ30mmの杉板を使用したため、厚みがあることで柔らかい踏み心地となりました。リノベーションの際に防蟻処理、床暖房の施工も行い、構造的なこともきちんと調査、補修してもらったので、古民家に暮らすことの不安はあまりありませんでした。

インテリア選びも古民家リノベーションの醍醐味。このテレビボードは元から古民家にあった箆笥を使用。柱や梁のこげ茶に合わせ、統一感のあるリビングに。古材と無垢の木と合わせても違和感のない、和モダンな仕上がりになりました。



空間の広がり維持するために、収納にもこだわりがあります。屋根裏部屋を収納とし、ゆるやかな木の階段を設置しました。また、玄関収納が直接見えないようにした仕切りには、古い建具をはめ込んで、入った瞬間の印象にもこだわりました。

施主の山根さんは、以前はなかなか眠れなかったそうですが、この自然素材に囲まれた古民家に住んでから眠れるようになり落ち着いた雰囲気を感じていらっしゃるそうです。

設計者(エコデザイン工房代表)は、「昔の家を知らない若い世代が『落ち着く』と言ってくれる感性がすごいと思うし、その価値観に気づいてくれることが嬉しい。古民家リノベーションは不安要素が多いので、設計者と施主が一体となり住まいを作っていくことができる信頼関係がとても大事」と話し、今後は古民家に調和する三和土(たたき)を使って、DIYでゆっくり縁側を造ることをおすすめしたいそうで、山根さんと古民家スローライフの話で盛り上がっていました。

「ひろしま住まいづくりコンクール2018」 リフォーム部門 最優秀賞 受賞作品

### 酒蔵通りの古民家

設計者 栄花 彰子さん

エンロ/スデザイン一級建築士事務所  
一級建築士  
DIYリフォームアドバイザー

施工 (株)中工務店



西条の酒蔵通りに面する古民家。

1階はお店と親世帯の住居があり、この度、物置になっていた2階を子世帯の4人家族の住まいに改修されました。

昭和の時代の改修で、小屋梁の位置からずれていた壁ラインを小屋梁の位置に戻し、構造的に補強しながら、LDKを小屋裏に広げて開放的で明るい空間にしました。

骨格的なバランスをきちんと整理しながら、北欧風の雰囲気を取り入れたいという施主様の要望に沿ったインテリアをマッチングさせることで暮らしやすい快適な空間に変身しました。

「ひろしま住まいづくりコンクール2018」

優れた住まいづくりを表彰し、住まいづくりの見本・参考事例として広く紹介することにより、広島県の住環境のさらなる向上と住宅産業の活性化に寄与することを目的として広島県と「ひろしま住まいづくり支援ネットワーク」の主催で平成22年度から開催されています。

## DIYリノベは田舎の古民家と相性が良い

玉田 一宏さん

東京在住  
空き家になった広島県北部の祖父母の家の  
利活用のため、昨年の「田舎リノベin邑南町」  
に参加  
現在、DIYリノベ進行中



改修前はよくある田舎の空き古家であり、過去の記憶を  
辿ると祖父母が住んでいた頃の「人が集まる賑やかな  
場所」とのギャップが居た堪れなかったです。

5年前くらいから父方の実家も母方の実家も空き家になり、何とかしなないとな～とあって、床  
がプカプカするのを友人と一部直したところ、こんなにきれいに直せるなら全体的にやってみた  
いなと思っていた頃に田舎リノベに参加しました。

漠然と「どうしたらいいかな～？」って思っていたものが、講師の江上さんや福島さんの実体験を  
聞いたことで、「なるほど!」と思い、重い腰が動いたという感じです。



畳部屋を杉無垢板浮き造り加工仕上げ

DIYリノベの醍醐味はノープラン・見切り発車を受け容れ、時に  
こだわりを形に出来る懐の深さだと思います。

今回、特にこだわった「朝から晩まで削り続けた杉フローリング  
の浮造り加工」が良い例。

個人的なこだわりや思い入れを実現できるのはDIYリノベの絶  
妙なところでしょう。

田舎の古家や自然豊かな立地は常に手を加える必要があり、  
DIYリノベは田舎の古民家と相性が良さそうです。

しばらくはDIYリノベという未完成を続けていく愉しみで頭を抱え、胸を踊らせていられそうです。  
何はともあれ形が出来たのは関わってくれた方のお陰であり、ひと時の賑わいに感謝と、今後は  
より多くの人とも未完成の愉しみを共有していきたいです。

これから古民家を改修しようという方にアドバイスするなら、  
「忍耐と諦め、そして人の繋がり」が大切。

何よりも未完成を続けていく楽しみがあるということだと思います。

あとは、いろんな人が手伝ってくれて初めてできることなので、今回もいざ始めてみたら、いろ  
んな方が「こうしたらいいんじゃない?!」と、簡単に言って去っていったり、手伝ってくれたりし  
たことが、知識でも技術でも雑談でも結構大切かなと思います。

私の場合、手伝ってくれた友人が建築系の仕事に詳しかったので、いろんな相談ができたのですが、ちょっとしたこと  
(いろは塗料や瀬戸漆喰などのエコ建材)が聞けたり、費用や方法について相談できる窓口としての役割が、DIYリフ  
ォームアドバイザーにあると思います。



田舎リノベin邑南町 講演の様子



居間の天井を解体



掘りだつたから囲炉裏へ改修

### MUKUゼミ 第4回

#### 「古民家再生の手法」

4/27(土) 10:00～

※詳細は最終ページをご覧ください

#### 古民家再生のポイント

- 古民家の価値を知り、魅力的な再生方法の基礎知識を知ることが大切
- その古民家を再生する価値があるかどうかの判断は、再生にかかる費用対効果、再生後の利活用などを総合的に考えることが必要
- 失敗しない古民家再生を行うためには、伝統的な民家構法やその木材、材料、造作、建具などの基礎知識を事例などから学んでおくことが大切

DIYをテーマとしたECサイト **無垢の木のDIYショップ**  
株式会社 ウッドワン

DIYを楽しみながら、木のある暮らしを提案するウェブサイト  
<https://www.woodonediy.com>

昨今、大規模なリフォームではなく、部屋の壁紙を変えたり、棚を追加したり…暮らしにあわせて自分なりにアレンジするセルフリノベーションが増えていきます。  
無垢材にこだわる木質建材メーカー ウッドワンでは、こうしたセルフリノベに使えるDIY木材をネット販売しています。  
扱っている床材や棚板、収納扉等は、無垢の木材。木を中心としたDIY向け商品も取り揃えています。  
木のDIYショップECサイトを開けば、木のある暮らし、自分たちの手で暮らしをつくるアイデアやヒントがたくさん。  
建材の調達に頭を悩ますことなく、DIYリノベをお手軽に楽しむことができます。

**無垢の木の棚板**

飾り棚、家具のアレンジなど、DIYに欠かせない木材。ぴったりサイズが欲しい時に、無垢の木の棚板をオーダー通販できます。

樹種は、ニュージーパイン®、オーク、メープル、ウォールナット。  
なかでも、ニュージーランドの森で育てたニュージーパイン®から生まれた棚板は自然な木目の美しさをそのまま引き出した縦継ぎジョイントなしの一本芯です。オーク、メープル、ウォールナットといった銘木は集成材の棚板を取り揃えています。

幅は1mm単位でお好みの長さにカットし、奥行きは4パターンのサイズから選ぶことができます。  
棚板の厚みは、ニュージーパインは18mm、メープル、オーク、ウォールナットは20mmです。



棚板の長さを変えられる収納棚



無垢の木の棚板でDIYしたオープン棚



無垢の木の玄関クローク



床のDIYで無垢の空間に

**無垢の木の収納**

自由に組み合わせて、楽しく仕舞う収納セット。樹種や金具の色、サイズを自由に選ぶことができます。  
無垢材の棚板と金物で作る収納棚は、見せる収納としても楽しめます。素材感が、仕舞う物の魅力を引き立てます。  
棚板、アイアンブラケット、棚脚等単品も扱っています。

**置くだけ簡単フローリング**

びたゆかは、カーペットのように置くだけで無垢の床が広がります。表面は木目を浮き立たせた浮遊り仕上げとなっており、優しい手触りが特徴です。  
子ども部屋、ワンルーム、賃貸住宅等、手軽にDIYできます。裏面には、滑りにくい密着シートがついています。

その他取扱い商品

壁材・棚脚・キッチン扉・内窓材・自然塗料・ウッドエクステリア・プラットetc

木のDIYショップ 無垢の木の特徵

**木を育てるところから**

無垢の木のDIYショップを運営するウッドワンでは、ニュージーランドで約4万ヘクタールの森林経営を行い、「植林」「育林」「間伐」「伐採」そして「植林」という地球環境を守る循環型の林業を実現しています。

**高い安全基準**

高い安全基準を誇る無垢の木材を使用しています。  
ウッドワンが提供する商品は、ホルムアルデヒドの放散量が最も少ない区分であるF☆☆☆☆(エフフォースター)対応商品です。シックハウスを気にしているご家庭で安心してご使用いただけます。

無垢の木のDIYショップ

<https://www.woodonediy.com>

お問い合わせ 0120-813-331  
受付時間 平日 8:30~17:00  
休日 土・日・祝日・GW・年末年始・夏季休業

※無料の会員登録によって、購入価格が10%offになる会員優待サービスも行っています。



DIYでセルフリフォーム「キッチン扉 無垢木替え」承ります! <https://www.woodonediy.com/>



## bistro & bar ROCINANTE II ロシナンテ 2世



柔らかな光に包まれた店内。漆喰壁が光の陰影を映しだします。木、土、鉄、石、紙...自然素材に囲まれた空間に、やさしい空気が時間を流れます。

ここは、ダイニング・バー。店長の中田麻子さんとシェフの高瀬義朗さんが、DIYリノベにこだわり7年前につくられたお店。今も、心地よい空間づくりは現在進行形です。DIYリノベで最も大切なことは『コンセプト』と語られるお二人に、その想いを伺いました。

### ロシナンテ2世

広島市中区立町5-12  
ホテル山城屋1F  
TEL 082-545-0295

当店のおすすりは、40日間毎日火を入れ続けて作るデミグラスソースを使ったハンバーグ

## DIYリノベはコンセプトが大切

思い描いているものは、何なのか。何を表現したいのか。なぜ、自分でつくりたいか。

DIYリノベをするに当たって、まず自問自答、自分自身と向き合うことから始めました。思いを箇条書きにしたり、キーワードを探ったり...

DIYリノベは、一手づくり・自然素材一ただ、それだけに満足するのではなく軸となる想い、コンセプトが重要です。その軸がしっかり定まっていると、自ずと空間に統一感が生まれ、その世界が漂ってきます。

そして、おもてなしの料理は、パズルに喩えると最後のピースをはめていくようなもの。コンセプトをもとに、料理と空間とを五感で存分に味わっていただく—それが私たちの想いです。

## DIYリノベの実践

漆喰・木・レンガ・鉄...自然素材をふんだんに使った空間は、不思議と素材の組み合わせによって様々な表情をみせてくれます。

また自然素材のもつ風合いは、時と共に味わいを増し、つくったときよりさらに深まります。時間を味方につけるといいかもしれません。

例えば、漆喰といっても、蔵をイメージするのか、地中海風を思い描くのかによって、つくり方、仕上げ、素材の組み合わせ方が全く異なってきます。できるだけ、自然素材の良さを引きだせるよう配慮しました。

また、「必ずできる」「想いを実現する」という信念をもつことが大切です。もちろん建物の構造や設備に関することは、専門業者の方に相談して、自分の考えを諦めず伝えます。そうすることで、自分たちのできることが見えてくるはずですよ。

## DIYリノベの魅力

DIYリノベの醍醐味は、懐かしい新しさ、あたらしい懐かしさを感じることに。時間が甦る、時空にわたって活力が甦るように思います。

DIYリノベをして7年経ちますが、自らの手で自然素材と向き合っていると、色々なことに気付かされます。そのなかで、心地よい空間づくりとは、余計なものを省いていくことのように思えてなりません。省くことでより大切なものが見えてくるのではないのでしょうか。(高瀬)

空間をつくるに当たって、いつも思うことがあります。あの部屋にもどりたいと思える気持ち、感覚を大切にしています。

しかし、心地よい空間とは、人それぞれ。自分でしかわからないので、自らの手でつくる。それがDIYです。リフォームの魅力だと思います。因みに私は休日にもこのテーブルで書きものなどを行っています。(中田)



### コンセプト

吟遊私(詩)人の隠れ家  
自分を味わう  
自分を愛でる

### イメージコンセプト

北アフリカ イベリア半島  
小さな港町の古びたレストラン  
地中海に面した船具倉庫をリニューアル



材料は、建材を扱っている行きつけのホームセンター(西村ジョイ)に電話で注文。寸法を伝えて材木をカットしてもらうとのこと

鉄のワインラックやオブジェは、高瀬さん自らスケッチして鉄工所にオーダー。取付けは、自分たちでDIY!

鉄のレトロ感を出すために、鉄の表面に塩水を塗り、腐食(錆)させオイルで磨くという、こだわり



中田さん手作りダイニングテーブル

長さ4mの杉板フローリング材をカットし、実を組み合わせることで天板に。

レンガを砕いて壁に付け、漆喰で仕上げた壁面は、異空間を演出

店長：中田 麻子  
DIYリフォームアドバイザー  
インテリアコーディネーター  
二級建築士

シェフ：高瀬 義朗  
DIYリフォームアドバイザー

## DIYリフォームアドバイザー交流会

### 癒しの丘 ピザパーティー開催



DIYリフォームアドバイザーの方達の交流の場として初めてのピザパーティーを開催しました。このピザパーティーの場所となった癒しの丘は、自然に囲まれた手作りのツリーハウスです。

今回のピザパーティーでは広島の方だけでなく東京からも集まり、空き家を再生した時の実体験、お仕事のお話などが飛び交い気が付けば5時間も経っていました。

またMUKUで紹介させていただいた、いろはカラーの川村さん(vol.2)と瀬戸漆喰の宮本さん(vol.3)にお越しいただき、それぞれの商品についてお話させていただきました。

名刺も交換されて今後の交流にも繋ぐことができました。



いろはカラー  
塗料を木に塗ってコースターを作り、実際の塗り心地を体験



瀬戸漆喰  
さわり心地や強度を触って確認

- と き 2019年3月13日(水) 11:00~
- と ころ 癒しの丘 広島市安佐南区安東5丁目
- 主 催 一般社団法人 住環境教育協会

## DIY型リフォームワークショップ

## 無垢と自然素材で創るDIY型リフォーム

DIYリフォームワークショップは、実践技術を磨く場として多彩なプログラムが予定されています。ホームページにて開催案内の内容を確認してください。

入門講座受講者及びDIYリフォームアドバイザー®資格認定講座受講者は、様々なDIYリフォームワークショップ(DIYリフォーム研究会企画)に参加することができます。

info@juu-kyoiku.com

ワークショップメニュー

- ①DIY型リフォーム事例見学・研修
- ②塗り壁の実践
- ③三和土(たたき)の実践
- ④木材加工の実践
- ⑤壁塗料の実践
- ⑥床の再生(フローリングの張り方)
- ⑦壁紙の貼り方
- ⑧モザイクタイルの張り方
- ⑨大工道具の選び方・使い方・研ぎ方
- ⑩電動道具の選び方・使い方
- ⑪古民家再生
- ⑫棚の取り付け方 etc

## モザイクタイルの張り方

DIYリフォームの基礎的知識と施工技術を身につけるワークショップです。このワークショップはタイルの施工方法や特徴をインストラクターの指導を受けながら体験学習によりその知識や技能を習得するものです。

タイルを使ってDIYしたくても、なかなか実践できていない人が多いのが現状です。実際にタイルに触れ、必要な資材が何か知ることでタイル張りを身近に感じていただきたいです。今回は玉川窯業(株)にご協力頂きました。

## 準備物

## タイル張りに使用するもの

## 接着剤

タイルを張るときに最も一般的です。モザイクタイルだけではなく、様々なタイルに使用することができます。今回はセメダインのタイルエースを使用しました。

## コテ

接着剤を伸ばすときに使用します。コテ板も併せて準備しましょう。

## 目地に使用するもの

## インスタントセメント

モザイクタイルの目地はインスタントセメントと水を混ぜ合わせたものです。



## バケツ・スコップ

## スポンジのコテ・スポンジ

## 片付けに使用するもの

## ペイントうすめ液

石油系の溶剤です。主に油性のアクリル樹脂系塗料・エナメル塗料の希釈・洗浄ですが、接着剤を塗るときに使用したコテ等を洗う時にも適しています。

## 施工方法

モザイクタイルはユニットになっているものを使用します。施工場所に合わせて簡単にカットすることができるのでおすすめです。下地は接着剤をコテ板に出し、コテを使って均等に伸ばしていきます。接着剤を伸ばしたらタイルを張り、空気に触れさせて乾燥させるため、1日置きます。



乾燥させたら、いよいよ目地の施工です。

目地はインスタントセメントに水を少しずつ加え調整しながら作ります。適度にもっちりして粘りがある硬さが目安です。スポンジのコテを使って目地を埋めていきます。

均等に伸ばしたら、水を含ませたスポンジでタイルに残った目地を丁寧なふき取っていきます。スポンジは目地で汚れるのでこまめに水で洗います。

タイルに使用するための専用のスポンジは無く、職人さんも良いスポンジを探し求めているそうです。

最後に乾いた布でモザイクタイルを磨くと完成です。目地の気泡が気になる場合は二度ぶき、三度ぶきのたびにセメントを埋め込むことで綺麗に仕上げることができます。また目地を着色することで、目地とモザイクタイルの色の組み合わせも楽しむことができます。



## Work shop 後日日程のご案内

## ■ DIY型リフォーム事例研修 ■

無垢と自然素材施工事例を見学、そして体感することで施工方法や仕上げ材について学びます。



2019年4月17日(水) 9:30~12:00

## ■ 木材加工(木箱) ■

DIYリフォームに必須のインパクトドライバー、ドリルドライバー、スライの丸鋸など電動工具の使い方の基礎知識を学びます。また、作業を通じて木の特徴を学び、ものづくりの楽しさを実感しましょう。



2019年6月8日(土) 13:30~16:00

今年度のワークショップの開催につきましてはHPにて随時お知らせします。

■お申込み 一般社団法人住環境教育協会

■HP <http://www.juu-kyoiku.com>

ワークショップのページからお申込みください

■TEL 082-241-5707・FAX 082-241-5645

## Close-up

邑南町につくる新たな交流拠点

### 阿須那の住民組織「YUTA (ゆた)かプロジェクト」

島根発



「BAR」外観

島根県邑南町に阿須那という地区があります。昔は中国山地でも指折りの「牛馬一」が開かれ源頼朝の愛馬となった「池月」という名馬が取り上げられたとの伝承が残る町です。

この阿須那で、築70年を超える民家をリノベーションする計画が2018年夏に動き出しました。実施主体は、阿須那の住民組織「YUTA (ゆた)かプロジェクト」です。

### 古い町並みに合うリノベーションを

邑南町が「都市交流拠点」を整備する地域の取り組みに対して助成する制度(上限500万円)の適用を受け、工事費を確保しました。民家の目の前にあり、名馬の名前にちなんで「池月酒造」のお酒の試飲や地域の山の幸や川の幸を楽しめる「BAR」をつくらうという計画です。



松江市で古民家改修や家具製作を手がける「フラットスタイル」の松崎直也さんに監修してもらい、3月末までの完成を目指しています。

### 町内産の無垢材をふんだんに使用

1階のフローリングは、30mmの厚みがある杉のフローリング。ゲストハウスの機能も整える予定で、押し入れを活用し、ヒノキの無垢材でベッドを制作中。改修の多くは専門業者をお願いしていますが、限られた資金のなかで一部は、DIYで行うことにしています。1階の仏壇が置かれていた跡は、邑南町産材のヒノキや杉の無垢材で飾り棚を作りました。



仏壇跡を飾り棚に

今後は、住民も巻き込みながら、漆喰塗りや本棚をDIYで造る計画もあります。完成すれば、都市の人たちや住民たちが交流する「たまり場」になることを目指しています。

かつて地域の中心だった阿須那の町は発展から取り残され、ほとんどが空き家になりました。しかし、だからこそ昭和の懐かしい町並みがそのまま残り、今ではそれが地域の財産になっています。



これから地域の人たちやDIYが好きな人たちを巻き込みながら、古い町並みの再生に向けて挑戦していきたいと思っています。

DIYリフォームアドバイザー 森田一平 (邑南町在住)

## 新商品 発売！ DIY用 新漆喰

### かき殻壁塗材「貝適空間」 丸栄株式会社

TV「ビフォーアフター・大柿の家」で紹介された広島産かき殻を使用した壁塗料が、このたびDIY用新漆喰「貝適空間」として丸栄(株)が製造・販売。「かき殻のソフトな白の色合いが、落ち着いた空気感をつくれます。主原料が貝殻だから、ひとにやさしく安心・安全です。」と開発担当の沖野さん。

「貝適空間」は、素材の調合、練り込みがされているので、取扱いやすくすぐに使用でき、乾燥も早いので、DIY型リフォームにも最適です。ハケやローラーによる施工が可能で、高度な左官技術が必要とせず壁や天井等広範囲に漆喰壁を再現。石膏ボードや壁紙の上からも塗ることが出来ます。かき殻壁塗料は、ホルムアルデヒドの吸着や調湿機能に優れ、人にやさしいエコ塗材です。

かき殻粉末(広島県産)を主原料に天然鉱物、植物繊維、樹脂(最小限の割合)等を配合することで、漆喰の機能を保ちながら塗料状態化した取扱いしやすい材料です。

主原料が貝殻だから安心・安全

ローラー・コテ・ハケで  
誰でも簡単に塗れる



広島折り鶴(コテ塗り用)



「貝適空間」シリーズ かき殻が主成分の壁材料(水系仕上塗材)  
用途 / 内装壁用(水回りを除く)

- ローラー塗り用 パウチ袋入り 1300g(使用量約3~4㎡)
- コテ塗り用 ペール缶入り 5kg・18kg(使用量約9㎡)
- コテ塗り用—広島折り鶴 かき殻に平和公園の折り鶴片を配合。カラフルな平和の折りを壁面に。

丸栄株式会社 広島市中区十日市町1-4-31  
TEL:082-292-4111 FAX:082-291-4101

<http://www.hiroshima-maruei.com>

誰でも簡単に美しく塗る

# 貝適空間®

MARUEI CO.,LTD.

## MU・KUゼミ

### DIY型リノベによる住まいづくりを学ぶ

主催：NPO法人 住環境デザイン協会  
共催：住宅デザイン研究所

DIY型リノベの基礎知識やスキルを学ぶ「MU・KUゼミ」が、広島にて開催中。無垢材を使用した人にやさしい住まいづくりの手法を、6回講座で学びます。DIYリフォームアドバイザーや、DIYリノベに関心ある方々のご参加により、質問や意見交換など交流の場ともなります。



#### 【第1回】

#### DIY型リノベで快適住まいづくり

住み手の想いで進めるDIYリフォームの魅力と価値を学ぶ第1回講座は「なぜ今、DIY型リノベ」「DIYリノベはエコ」がテーマ。心と身体に影響を与える無垢材。木材と健康のデータを分析し、心身の健康を創る無垢材について様々な観点から学びました。その中でも、人に大きく作用する音。新建材は音を反射するのに対し、無垢材は音を吸収し、心地よい音色をつくります。また、無垢材の香りは、血圧を安定させる効果があり、杉や桧を生活の中に取り込むことをお勧めします。光に関しても、無垢材は紫外線を吸収し、柔らかな光を放つ効果があります。その他、主なDIY用木材、揃えたい木工道具、床の張り替え方法など事例紹介とあわせて実践のポイントを学びました。

#### 【第2回】

#### 木造住宅のリノベーション

古い木造住宅の構造、下地、仕上の特徴を知り、リノベの実践に関する基礎知識を学ぶ第2回講座。木材といっても、種類や形状は様々。合板、集成材、無垢材などの違いや特徴を知ること、銘木を見分ける鑑識眼も大切です。木造住宅の変遷を通して、内装の木質化の必要性を学びました。

#### 【第3回】

#### マンションのリノベーション

マンションの変遷を知り、中古マンションを無垢材と自然素材で快適な空間にする基礎知識を学ぶ第3回講座。マンションには構造の特徴に違いがあるので、それに合わせてリノベーションすることが大切です。専有部分の範囲や管理規約などを把握したうえで、コストを抑えたリノベを学びました。

#### 今後のMU・KUゼミ カリキュラム

	日程	テーマ
第4回	4/27 (土)	古民家再生の手法 古民家の価値を知り魅力的な再生方法の基礎知識を学ぶ
第5回	5/25 (土)	アーツ&クラフツの住まいづくり デザインの源流を知り、空き家再生にデザインの活かし方を学ぶ
第6回	6/22 (土)	無垢フローリングの選び方 リノベに無垢材を使うことで人と地球にやさしい理由を学ぶ

時間 10:00～12:00

参加費 1000円

場所 住宅デザイン研究所 (広島市中区大手町2-5-11)

### これからのDIYリフォームアドバイザー資格認定講座

#### 第3回

東京会場 4月9日(火)入門講座  
4月10日(水)資格認定講座

#### new

福岡会場 6月21日(金)入門講座  
6月22日(土)資格認定講座

#### new

大阪会場 5月17日(金)入門講座  
5月18日(土)資格認定講座

#### 第5回

広島会場 7月9日(火)入門講座  
7月10日(水)資格認定講座



時間(各会場共通)

入門講座 10:00～16:00 資格認定講座 9:30～16:30

※入門講座をDVD受講に変更することができます

住環境教育協会HP [www.juu-kyoiku.com](http://www.juu-kyoiku.com)

住環境デザイン協会HP [www.juu-design.net](http://www.juu-design.net)

## Information

#### 表紙画像



#### 一斗枡(いっとます)

一斗枡はお米など穀物を量る計量用の枡。一斗は10升で、1升は10合。江戸時代から明治初期には公定穀用一斗枡は方形であったが、明治42年以降は写真のような円形一斗枡が制作されている。この円形一斗枡はインテリアのアイテムとしてゴミ箱として使うのもいい。再生された古民家の家具調度品には古民具が似合う。(k)

DIYリフォーム情報誌「MU・KU」では、DIYリフォームに関する情報をお待ちしております。

問い合わせ先・お送り先  
[info@juu-kyoiku.com](mailto:info@juu-kyoiku.com)

MU・KU  
DIYリフォーム情報誌 Vol. 6  
2019. Spring  
2019年4月1日発行(年4回発行)  
発行人 若菜幸子  
編集 吉田恵子

<発行> 一般社団法人 住環境教育協会

広島市中区大手町2-5-11

NPO法人住環境デザイン協会内 〒730-0051

TEL 082-241-5707 e-mail [info@juu-kyoiku.com](mailto:info@juu-kyoiku.com)

FAX 082-241-5645 URL [www.juu-kyoiku.com](http://www.juu-kyoiku.com)